

フードバンクみよた引渡式

10月27日(ミネベアミツミ株式会社)

御代田町社会福祉協議会では昨年からお家で眠っている食べ物を持ち寄り、生活困窮者や子ども食堂、地域の福祉団体へ寄付する「フードバンクみよた」を実施しています。

フードバンク活動は食糧支援だけでなく、フードロス対策にもつながり、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの食品が廃棄されることを憂慮した事業所からも、フードバンクへ食品をご提供いただきました。

今回、そうしたフードバンクの趣旨に賛同いただいたミネベアミツミ株式会社およびユニオンの皆さまが、組織内で食品や衛生用品の寄付を募ってください、多くの食糧等をフードバンクみよたへご提供してくださいました。

地域に貢献したいという皆さまの温かいお気持ちにより、支えられている事業です。



青少年健全育成～街頭啓発を実施～

11月2日(御代田駅)

11月の長野県「子ども・若者育成支援強調月間」に合わせて、御代田駅前では広報啓発物品の配布を行いました。

保護司会や社会教育委員の皆さんにもご協力いただき、駅を利用する高校生約200名に配布することができました。

子ども・若者を孤立させず、地域全体で支えていく社会を築いていきましょう。



第10回全国選抜中学生テニス大会 北信越地域代表選考大会出場

10月26日(役場)

エムシーエース MCA硬式テニススポーツ少年団の男子選手6名が役場を訪れ、10月11日に開催された長野県大会団体戦で優勝したこと、11月3日に富山県で開催の北信越地域代表選考大会へ出場することを、町長へ報告しました。北信越大会での結果は3位という輝かしい成績を残しました



人権教育学習～相手との違いを知る～

10月14日(中学校)



中学校の人権教育月間に合わせて講師を招き、今年のパラリンピックでも脚光を浴びた車椅子バスケットとブラインドサッカーを体験しました。

他者に対する先入観に気付き、相手との違いを知り、対話を尊重することの大切さを学びました。

南小4年生 小麦播種体験

10月15日(塩野区)

南小4年生では、遊休農地を利用した小麦栽培事業の食育体験として、塩野中山間地営農事業組合の協力を得て麦の播種体験をしました。播種体験をととして、地産地消の良さに触れることができました。麦の圃場で採れた小麦粉の一部は、学校給食のうどんの材料として提供されています。



学校給食(魚の食べ方を学ぶ)

10月18日(小学校・中学校)

魚の食べ方を知り、綺麗に魚が食べられるカッコいい人になろうということで、この日はサンマの塩焼きが給食に登場しました。

最近では、魚は骨が多くて食べるのが難しいという理由で、嫌がる子が多くなっています。

魚の身や油には脳の発達に良いDHAや血液中の悪いコレステロールを減らすEPAが多く含まれているため、成長期にこそ食べてほしい!という思いから、魚の上手な食べ方を担任の先生や栄養士の先生から、教えてもらいながら実践し、美味しくいただきました。

